

## 【支援者向け動画】

発達障害のライフステージにおける特性について

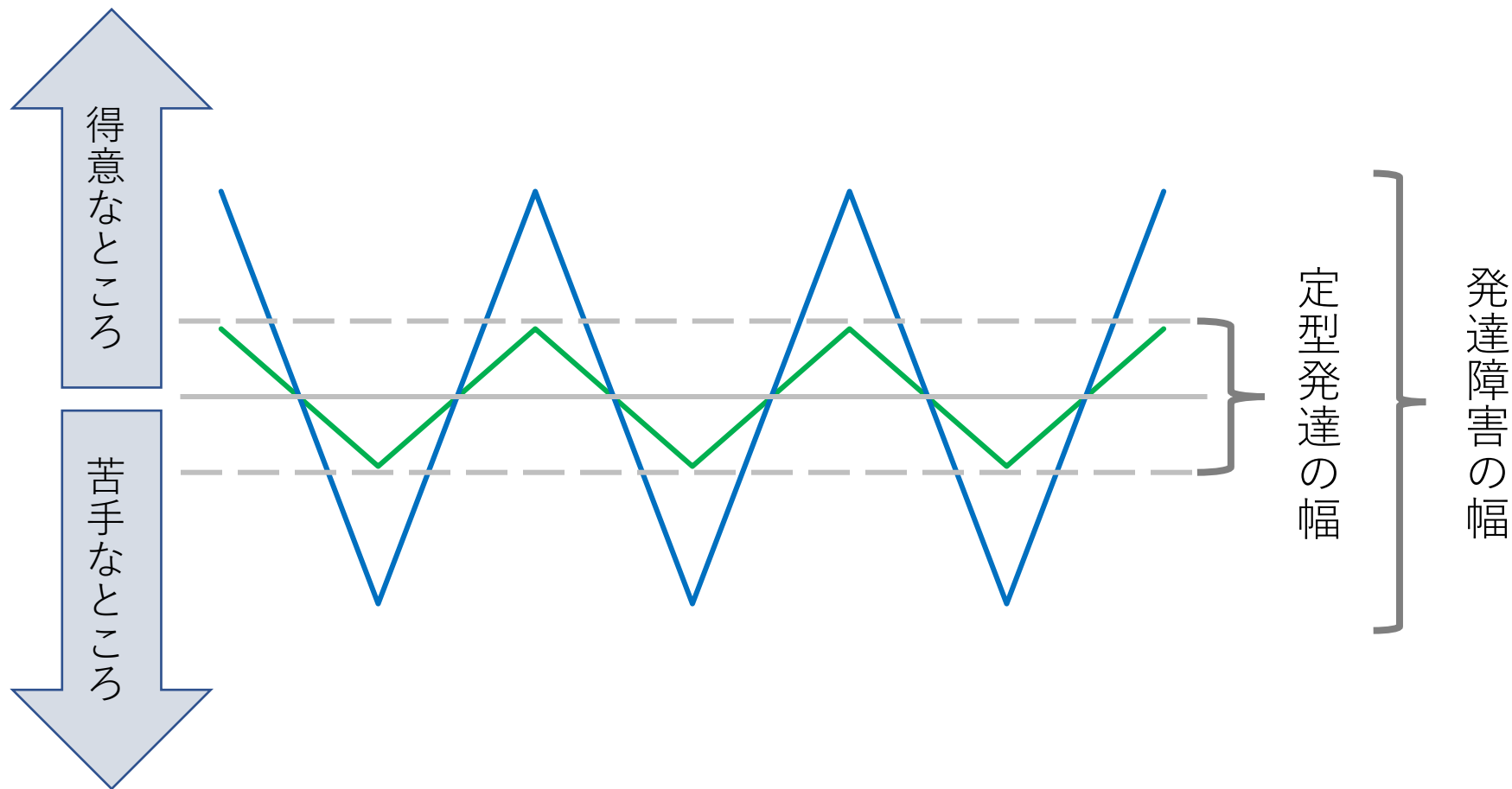
社会福祉法人 恩賜  
財団 済生会支部静岡県済生会

静岡市発達障害者支援センター「きらり」

# 発達障害について



# 「発達障害」は得意と苦手の差が大きい



# 「発達障害」はグラデーション

- 「グレーゾーン」と呼ばれる方たちも多いです。
- そもそもどこからどこまでが「障害」なのかわかりにくいことがあります。
- 本人が困っているかどうかもポイントです。

診断がついた人

グレーゾーンの人

定型発達の人

# 特性のあらわれの変化（ASD）

## 得意な面と苦手な面（一例として）

### 就学前・小学生

#### 得意なこと

- 好きな遊びや授業に集中する。
- ルールを守る。
- 目で見てとらえる。

#### 苦手なこと

- 人の間違いを受け入れる。
- 新しい活動に積極的に参加することが苦手。
- ルールや勝ち負けにこだわることがある。

### 中学生・高校生

#### 得意なこと

- 好きな教科の理解度が深い。
- ルールを守る。
- 目で見て捉える。

#### 苦手なこと

- 口頭（音声）のみの授業の理解。
- 新しいルールに納得するまで時間を要することがある。
- 友だちの言葉の裏側を読み取ること。

### 成人

#### 得意なこと

- いつも通りの仕事で成果をあげる。
- 明確な指示にしたがって、仕事ができる。
- 理詰めで話すことが得意。

#### 苦手なこと

- 会社や社会的に優先される事項の把握や判断すること。
- 他者の言葉の裏側を読み取ること。

# 特性のあらわれの変化（ADHD）

## 得意な面と苦手な面（一例として）

### 就学前・小学生

#### 得意なこと

- 気づかいはできて、積極的に手伝う。
- 新しいことへのチャレンジ。
- 細かいことを気にしない。

#### 苦手なこと

- じっとしていることが苦手で、時に離席。高学年以降は「頭の中」が多動に変化。
- 活動に飽きやすい。
- 机の中の整理整頓。

### 中学生・高校生

#### 得意なこと

- 新しいことに気づく。
- 新しい活動に積極的に参加する。
- 失敗は気にしない。

#### 苦手なこと

- 頭の中でいろいろと考えてしまう（発想が広がりすぎる）。
- モノだけではなく、スケジュールなどの整理整頓。
- 集中の持続。

### 成人

#### 得意なこと

- 新しいことに興味をもつ。
- 活発で、活動的。
- 仕事では他者と積極的にコミュニケーションをとる。

#### 苦手なこと

- 業務に忍耐強く取り組むこと。
- 順序立てて説明すること。
- 傷つき体験からの立ち直り。

# 具体的な伝え方について

## 乳幼児・学齡期

- 子どもの生活年齢にあわせた接し方。
- 子どもの特性と精神年齢にあわせた伝え方。

のふたつを大切にします。

## 成人期

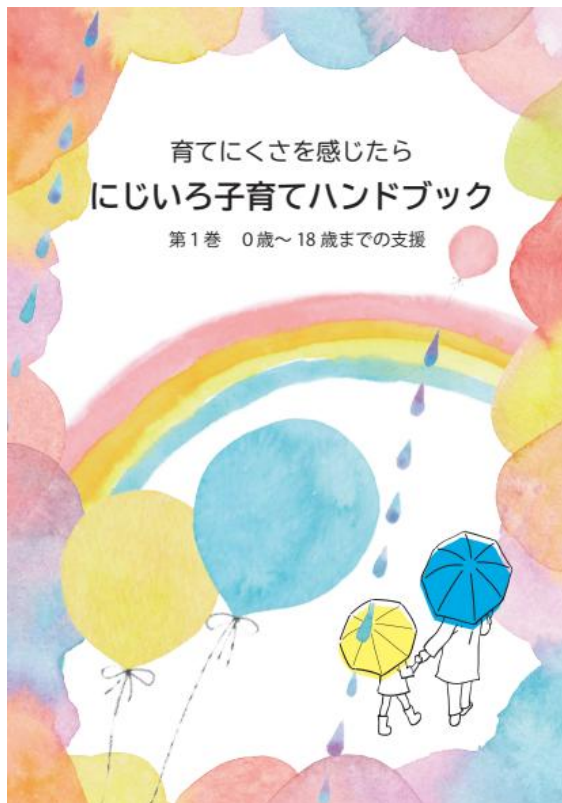
- 特性にあわせた伝え方。
- 「具体的に・簡潔に・穏やかに」伝えること。

が良い信頼関係構築につながります。

# 感覚過敏・感覚鈍麻について

- 発達障害の方は、感覚過敏・感覚鈍麻がある場合が多いです。
- 聴覚（音）、視覚（光）、触覚、嗅覚、味覚といったことですが、あらわれや感じ方は個人差が大きくなります。
- 感覚過敏・感覚鈍麻については、「努力」「我慢」の問題ではありませんので、当事者のお話を丁寧に聞き取り、環境設定（環境づくり）を一緒に考えて対応する支援をしてください。

# ご本人・ご家族が活用できる小冊子 (支援者も活用できます)



## ハンドブック第1巻「はじめに」から

- このハンドブックは、静岡市内のペアレントメンター（先輩保護者）が意見を出しあって作りました。
- （個性的なお子さんを持つ）先輩お母さんたちの子育ての経験の中で、知りたかった情報、困ったときの相談先、子どもの成長に応じた教育、福祉、医療などの地域情報をまとめています。メンターによるリアルな体験談や、ちょっとした本音も入れました。
- 今、お子さんの発達に不安を抱え、対応に悩まれ、つらさや孤独感を感じている皆さんに、ひとりではなく仲間や支援者がいることを知っていただけたらと思います。このハンドブックが、皆さんが前を向くことへの手助けとなれたら嬉しいです。

ありがとうございました。

静岡市発達障害者支援センター「きらり」